

安全研究及び学術的な調査・研究から得られる最新知見の状況

2023 年 3 月 30 日

1. 2 次スクリーニングの対象になったもの ( i 、 ii 、 iii )

初回報告	案件名	担当	追加報告	最新状況
第 31 回 (平成 30 年 04 月 16 日)	地震調査委員会「千島海溝沿いの地震活動の長期評価 (第三版)」について	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門		<ul style="list-style-type: none"> <li>・適合性審査において確認する</li> <li>・地震調査委員会が公表する知見を収集</li> </ul>
第 34 回 (平成 30 年 11 月 21 日)	PCMI 破損しきい値未満で燃料破損に至った NSRR 実験 (OS-1) について	システム安全研究部門	第 49 回 (令和 3 年 9 月 9 日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCMI 破損しきい値の改定を不要としたが、引き続き、安全研究の中で確認中</li> </ul>
第 34 回 (平成 30 年 11 月 21 日)	乾式キャスクの遮蔽評価に使用する断面積ライブラリについて	放射線・廃棄物研究部門		<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023 年度までに得られる結果を技術文書として取りまとめる</li> </ul>
第 34 回 (平成 30 年 11 月 21 日)	大山火山のマグマ供給系に関する知見について	地震・津波研究部門		<ul style="list-style-type: none"> <li>・査読論文として公表されたのち、再検討。その後、委託研究成果報告を基に令和元年 6 月バックフィット対応となる。同年 12 月に論文公表になるもスクリーニングアウト。</li> <li>・事業者から設置変更許可申請書を受理(令和元年 9 月)、その後、審査結果案の取りまとめ、意見募集等を経て、設置変更の許可及び後段規制の取扱いについて決定された (令和 3 年 5 月) <a href="#">こと</a>から、<a href="#">終了案件とする。</a></li> </ul>
第 36 回 (平成 31 年 4 月 17 日)	地震調査委員会「日本海溝沿いの地震活動の長期評価」に	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震調査委員会が公表する知見の収集</li> </ul>

	について			
第 37 回 (令和元年 6 月 19 日)	福島県による津波浸水想定について	地震・津波研究部門 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室		<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定原子力施設監視・評価検討会等において確認</li> <li>・<u>当時の技術情報検討会での整理において、当該情報によって津波対策の計画を変更する必要がなかったため、当該情報そのものをフォローアップする必要がなく、終了案件とする。</u></li> </ul>
第 38 回 (令和元年 9 月 4 日)	キャスクのスラップダウン落下試験から得られた最新知見について	地震・津波研究部門		<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価手法の保守性を検討し、検討結果を安全研究成果報告にて公表。</li> </ul>
第 38 回 (令和元年 9 月 4 日)	中性子照射がコンクリートの強度に及ぼす影響に関する知見について	システム安全研究部門		<ul style="list-style-type: none"> <li>・NRA 技術報告を発行(令和元年 8 月)</li> <li>・経年劣化管理に係る ATENA との実務レベルの技術的意見交換会(第 3 回: 令和 2 年 5 月 22 日、第 4 回: 令和 2 年 6 月 1 日)において、電気事業者の対応状況を確認</li> <li>・NRA 技術報告発行後の高経年化技術評価書で同報告の知見を判定基準としていることを確認</li> </ul>
第 39 回 (令和元年 11 月 20 日)	航空機落下事故に関するデータについて	シビアアクシデント研究部門		<ul style="list-style-type: none"> <li>・NRA ノートを発行</li> </ul>
第 39 回 (令和元年 11 月 20 日)	重大事故環境下におけるケーブルの絶縁特性評価について	システム安全研究部門		<ul style="list-style-type: none"> <li>・NRA 技術報告を発行(令和元年 11 月)</li> <li>・経年劣化管理に係る ATENA との実務レベルの技術的意見交換会(第 3 回: 令和 2 年 5 月 22 日、第 4 回: 令和 2</li> </ul>

				年6月1日)において、電気事業者の対応状況を確認
第41回 (令和2年5月11日)	「内閣府「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルの検討について(概要報告)」について	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門 研究炉等審査部門 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室	第45回 (令和3年4月14日)	・現在審査中の施設(大間、東通)については、審査の中で本知見の取扱いを確認
第43回 (令和2年10月29日)	接地型計器用変圧器の支持部にガタがある場合の衝撃耐力に係る試験結果について	地震・津波研究部門		・令和2年10月30日の面談において事業者に周知
第44回 (令和3年1月27日)	土木学会論文集掲載の論文「海底地すべりによる津波の将来想定手法の提案」について	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門		・事業者の自主的な取り組みである安全性向上評価の中で取り扱うのが適当
第45回 (令和3年4月14日)	NRA技術報告「野島断層の断層破碎物質を用いた地震性すべりの直接的年代測定手法の検証」について	地震・津波研究部門		・NRA技術報告を発行 ・令和3年4月16日のATENAとの連絡会議で事業者に周知済み
第45回 (令和3年4月14日)	NRA技術報告「原子炉施設の建屋三次元地震時挙動の精緻な推定に資する影響因子の分析とそのモデル化に関する検討」について	地震・津波研究部門		・NRA技術報告を発行
第45回 (令和3年4月14日)	航空機落下事故に関するデータについて	シビアアクシデント研究部門		・NRAノートを発行
第50回 (令和3年10月14日)	千葉県太平洋岸における歴史記録にない津波の痕跡の発見について	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門		・研究動向に注視し、情報収集を行う
第52回 (令和4年3月10日)	航空機落下事故に関するデータについて	シビアアクシデント研究部門		・NRAノートを発行
第53回	高分解能な3次元地震波速	地震・津波研究部門		・事業者に対して周知する

(令和4年5月26日)	度構造解析による始良カルデラ下のイメージングについて			
第54回 (令和4年7月28日)	NRA 技術報告「防潮堤に作用する最大持続波圧評価式の提案」について	地震・津波研究部門		・NRA 技術報告を発行 ・「耐津波設計に係る設工認審査ガイド」の別添とする改定作業を実施中

## 2. その他

初回報告	案件名	担当	追加報告	最新状況
第32回 (平成30年6月20日)	デジタル安全保護系の共通要因故障(CCF)対策設備に関する調査結果について	技術基盤グループ	第1回検討チーム <sup>1</sup> (令和元年10月30日) 第2回検討チーム (令和元年10月30日) 第3回検討チーム (令和元年12月04日) 第4回検討チーム (令和2年01月29日) 第69回原子力規制委員会 令和2年3月11日 第73回原子力規制委員会 令和2年3月23日 第15回原子力規制委員会 令和2年7月8日 第5回検討チーム (令和2年10月06日) 第33回原子力規制委員会 (令和2年10月21日) 第25回原子力規制委員会	・ATENA より実施状況の報告を定期的に受けている

<sup>1</sup> 発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護系の共通要因故障対策等に関する検討チーム

			(令和3年7月30日) <a href="#">第6回検討チーム</a> (令和5年2月17日) <a href="#">第7回検討チーム</a> (令和5年3月20日)	
第37回 (令和元年6月19日)	「一相開放故障事象に対する国内原子力発電所の対応」 状況報告	技術基盤課	第40回 (令和2年2月26日) 意見聴取会 (令和2年8月5日) 第42回 (令和2年8月19日) 意見聴取会 (令和4年8月3日) 第55回 (令和4年9月29日)	・意見聴取の結果を第55回 技術情報検討会に報告
第39回 (令和元年11月20日)	電磁両立性(EMC)に係る 海外の規制動向の調査について	技術基盤課 システム安全研究部門	第44回 (令和3年1月27日) 意見聴取会 (令和3年12月16日) 第51回 (令和4年1月20日) 意見聴取会 (令和4年9月12日(P)) 第55回 (令和4年9月29日)	・意見聴取の結果を第55回 技術情報検討会に報告
第42回 (令和2年8月19日)	サンブスクリーンを通過した デブリが炉心に与える影響に 関する米国の対応状況及びこれ を踏まえた国内の対応について	技術基盤課 システム安全研究部門 シビアアクシデント研究部門 実用炉審査部門	意見聴取会 (令和2年12月7日) 第44回 (令和3年1月27日) 意見聴取会 (令和3年5月28日) 第47回 (令和3年7月8日)	・事業者から聴取した結果、 長期炉心冷却に問題がないことが 確認できたため、内規の改正は 行わないこととする ・ <a href="#">ATENAが取りまとめた公開 文献を受領</a>

			意見聴取会 (令和4年6月16日) 第54回 (令和4年7月28日)	
第45回 (令和3年4月14日)	非常用ディーゼル発電機の 24時間連続試験	技術基盤課	第49回 (令和3年9月9日) 第54回 (令和4年7月28日) <a href="#">第57回</a> (令和5年1月31日)	・ <a href="#">第57回技術情報検討会に報告(P)</a>
第49回 (令和3年9月9日)	米国における原子炉安全停止に係る火災の影響軽減に関する規制要件の調査結果とそれを踏まえた対応	技術基盤課 システム安全研究部門		・事業者における検討状況等について、時期をみて公開で意見を聴取
第50回 (令和3年10月14日)	ノルウェーエネルギー技術研究所ハルデン炉における問題とその影響	原子力規制企画課 技術基盤課		・ <a href="#">三菱重工より最終報告書を受領し、日本電気協会に提供。(令和4年12月5日)</a> ・今後実施される影響評価の内容について日本電気協会から聴取
第52回 (令和4年3月10日)	雷による建屋内の放射線計測装置等の挙動について	技術基盤課 実用炉監視部門		・関連した知見の蓄積を進める
第54回 (令和4年7月28日)	PWR 1次系ステンレス鋼配管の応力腐食割れの対応	技術基盤課 システム安全研究部門 専門検査部門	意見聴取会 (令和4年6月24日)	・ATENAの取組及びATENAレポートについては、面談、意見聴取等により引き続き聴取